

ぽけっとだより

2005年 5月号



～いのちのこぼれ～

『子どもへ一首』

どのような道を どのように歩くとも
いのちいっぱい いきればいぞ

私たち大人は、つい余計な事を言って道を見失ってしまう子どもにしてしまう。「どのような道」でもいいのに「この学校でなくてはダメだ」とか言ってしまふ。子どもが自分の事を好きになれるように育ててやりたい。それもできるだけそのまま、ありのままの自分を好きになれるように…

連休明け…何だか頭がボーっとしてしまいそうですが、どこか旅行に行かれた方、いらっしやいますか？きっとどこに行っても、人、人、人…で大変だったかもしれませんね。色々また、お話を聞かせてくださいね♪4月からは、少人数でゆっくりした時間がとれればと思い、はなまるデーを1日増やしました！

結論15組のところもあれば、7組のところもあつたりするのですが、お母さん達からは「人数が少なくて良かった」という声を沢山聞きました。

はなまるが終わった後も、お母さん達とお話ができたり、一人ひとりのお子さんと目を合わせてお名前を呼ぶことができ、実は私たちも気持ちが焦らず、今まで以上に楽しい時間が過ごせたように思います。多々、失敗はありましたが…。今、呼んでいる本に『オーガニックな子育て』という言葉がありました。それぞれのペースで育っていく子ども達、そんな子どものゆったりとした時間に合わせながら背筋はしゃんと、私も育ちたい！育児と育自の事をオーガニックというですって。そんな場所になれたらいいなあと思います。よ～し、ボーっとなんてしてられない、今日も頑張っていきます！！いっぱい遊びに来て下さいね♪

リサイクルで
手作りおもちゃにチャレンジ！！

～トイレのプレート～

6月14日(火) 6月21日(火)

☆持参物 ・布(1mぐらいあれば充分です)

○はなまるの予定○

通津公民館	1日(水)
	2日(木)
	8日(水)
支援センター	9日(木)
	15日(水)
	16日(木)

支援センターでははなまる
完全予約制15組となっています。
センター内にて10時半より行います。

6月の活動予定

○めりーくらぶ (乳児さん・妊婦さん)

～アドバイザーをお招きして楽しいお話をしましょう～

6月16日(木) 支援センター
13:30～15:00 *予約はいりません

○コスモスくらぶ

6月23日(木)

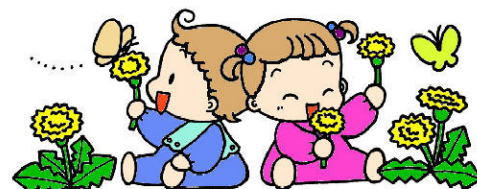
～新聞紙で遊ぼう～ 場所:支援センター

○はなまる準備デー

一緒に準備物を作りますか？

6月29日(水) 6月30日(木)

10:00～12:00 支援センター内



『トイレトレーニング』

～発達に合わせ根気よく～



子どもが薄着になるこの時期「そろそろオムツを外そうか」と考えておられるお母さんも多いはず、でも実際は嫌がったり、漏らしたり、なかなか上手くいかないですよ。まず、トレーニングを始める時期は、脳が発達して尿意を感じ、尿の間隔が2・3時間になる1歳半から2歳頃が良いといわれています。使うのは、「おまる」「補助便座」のどちらでも良く「おしっこ行く？」と頻りに聞いたり、遊びを中断させたりしても効果は薄いそうです。2・3時間おむつが濡れていない時に行くようにし、失敗しても叱らず「これが、チーだよ」と教える感じで、偶然でも出来たらしっかり褒めてあげるといいそうです。そして次に、トイレに誘う回数を増やし、朝起きた時、朝食後・お昼寝やおやつの後、入浴や就寝前がねらい目です。保育園でも1ヶ月頃からトイレトレーニングを初めていきます。最初はお昼寝の後から、そしてお外で遊んでお給食の前、朝来てから、と少しずつ回数を増やしていきます。もちろん、個人差もあり、失敗する日もあれば今日1日大成功という日もあります。

でも、お友達と遊ぶ機会が増えると「あの子はある事が出来るのにうちの子はまだ」と焦ったり、育て方が悪いのではと落ち込んだりしてしまうんですね。子育ては理想通りにはいかず、個人差があるので、子どものペースに合わせて、親が焦らず根気よく練習を続けていきましょう。

☆便座に座らせるのは長くても5分 ☆偶然でも、ちゃんと出来たら褒める

☆明るくきれいに、中で遊ばせない

この3つが、トイレトレーニングをする時の注意点だそうです。他人と比べず、焦らず、ゆっくり、根気よく進めてみてくださいね♪

【北海道新聞 2004年5月4日(火)】